

重点的な取組の進展度等一覧

資料 1

総合目標の状況

総合目標	現状値	令和５年度 実績値	令和６年度 実績値	目標値
合計特殊出生率	1.47（Ｒ元年）	1.29（Ｒ５年）	6月上旬頃に判明（概数）（Ｒ６年）	1.8台（2020年代半ば）
地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合	51.2％（Ｒ元年度）	57.4％（Ｒ５年度）	63.6％（Ｒ６年度）	63.5％（Ｒ６年度）

重点的な取組の進展度一覧

	重点的な取組	取組の進展度	判断理由	重点目標	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	
					現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	達成状況
3	① 子どもの貧困対策	 あまり進まなかった	「子どもの貧困対策計画を策定している市町数」について 70%以上の達成にとどまったことから、左のとおり判断しました。	子どもの貧困対策計画を策定している市町数		11 市町	13 市町	18 市町	22 市町	29 市町	0.76
					8 市町	9 市町	11 市町	13 市町	15 市町	22 市町	
3	② 児童虐待の防止	 ある程度進んだ	「児童虐待の早期対応力強化に取り組む市町数」について目標を達成することができなかったものの、85%以上の達成状況であることから左のとおり判断しました。	児童虐待の早期対応力強化に取り組む市町数 ※令和６年度は、改正児童福祉法によりその設置が努力義務化された「こども家庭センター」の設置市町数を目標値としています。		20 市町	23 市町	26 市町	29 市町	16 市町※	0.94
					14 市町	26 市町	27 市町	27 市町	27 市町	15 市町	
3	③ 社会的養育の推進	 進まなかった	「児童養護施設・乳児院の多機能化等の事業数（累計）」について、目標の達成状況が低いことから左のとおり判断しました。	児童養護施設・乳児院の多機能化等の事業数（累計）		11 事業	12 事業	14 事業	16 事業	18 事業	0.50
					8 事業	12 事業	13 事業	13 事業	14 事業	16 事業	
1	④ 若者等の雇用対策	6月上旬 確定予定	6月上旬確定予定	県内外の高等教育機関卒業生が県内に就職した割合		46.8%	47.9%	45.5%	46.6%	47.7%	6月上旬 確定予定
					41.8%	43.5%	44.0%	43.5%	42.7%	6月上旬 確定予定	
2	⑤ 不妊に悩む家族への支援	 ある程度進んだ	「県独自の全ての不妊治療助成事業に取り組む市町数」について目標を達成しましたが、「不妊治療に職場の理解があると感じている人の割合」について 85%以上の達成状況であることから左のとおり判断しました。	県独自の全ての不妊治療助成事業に取り組む市町数		19 市町	22 市町	25 市町	27 市町	29 市町	1.00
					17 市町	20 市町	22 市町	22 市町	26 市町	29 市町	
				不妊治療に職場の理解があると感じている人の割合		51.0%	54.0%	57.0%	60.0%	60.0%	0.94
					48.6%	49.8%	51.4%	※ 1	56.6%	56.6%	
2	⑥ 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実	 進んだ	「母子保健コーディネーター養成数（累計）」、「産婦健診・産後ケアを実施している市町数」について、目標を達成したことから左のとおり判断しました。	母子保健コーディネーター養成数（累計）		190 人	220 人	245 人	270 人	295 人	1.00
					169 人	194 人	227 人	246 人	275 人	303 人	
				産婦健診・産後ケアを実施している市町数		22 市町	25 市町	27 市町	29 市町	29 市町	1.00
					19 市町	24 市町	27 市町	29 市町	29 市町	29 市町	

	重点的な取組	取組の進展度	判断理由	重点目標	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	
					現状値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	達成状況
						実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	
2	⑦ 周産期医療体制の充実	 ある程度進んだ	「妊産婦死亡率」については、目標を達成することができたこと、「周産期死亡率」については、目標を達成することができなかったものの、全国平均値より低い数値であったことから左のとおり判断しました。	周産期死亡率（県） （厚生労働省「人口動態統計」）		3.3※	2.1※	2.1※	2.1※	2.0※	0.63
					2.9 (H30)	2.0 (R元)	2.9 (R2)	2.8 (R3)	2.9 (R4)	3.2 (R5)	
				妊産婦死亡率（県） （厚生労働省「人口動態統計」）		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.00
					7.8 (H30)	0.0 (R元)	0.0 (R2)	8.9 (R3)	9.4 (R4)	0.0 (R5)	
3	⑧ 幼児教育・保育、放課後児童対策などの子育て家庭の支援	 6月上旬確定予定	6月上旬確定予定	保育所等の待機児童数（県） （厚生労働省「保育所等利用待機児童数調査」）		0人	0人	0人	0人	0人	6月上旬確定 予定
					81人	50人	64人	103人	108人	6月上旬確定	
				放課後児童クラブの待機児童数（県） （厚生労働省「放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の実施状況調査」）		37人	19人	0人	0人	0人	0.00
					55人	66人	28人	52人	78人	54人	
				県が関わって実施した「みえの親スマイルワーク」の実施市町数		11市町	17市町	23市町	29市町	29市町	0.55
					4市町	5市町	10市町	14市町	16市町	16市町	
1	⑨ 男性の育児参画の推進	 進んだ	「男性の育児休業取得率」、「みえの育児男子プロジェクト」に参加した企業・団体数」について、ともに目標を達成したことから左のとおり判断しました。	男性の育児休業取得率（育児休業制度を利用した従業員の割合（県、男性）） （三重県「三重県内事業所労働条件等実態調査」）		8.1%	9.8%	17.2%	21.5%	25.8%	1.00
					7.6%	9.4%	12.9%	9.4%	25.7%	32.7%	
				「みえの育児男子プロジェクト」に参加した企業・団体数		120 企業・団体	140 企業・団体	160 企業・団体	180 企業・団体	200 企業・団体	1.00
					82 企業・団体	84 企業・団体	114 企業・団体	160 企業・団体	188 企業・団体	342 企業・団体	
2	⑩ 発達支援および医療的ケアが必要な子どもへの支援	 ある程度進んだ	「医療的ケア児・者コーディネーター養成研修修了者数」について目標を達成しましたが、「ＣＬＭと個別の指導計画」を導入している保育所・幼稚園等の割合」について85%以上の達成状況であることから、左のとおり判断しました。	「ＣＬＭと個別の指導計画」を導入している保育所・幼稚園等の割合（県）		58.5%	61.0%	64.0%	67.5%	67.5%	0.93
					57.4%	59.4%	60.5%	61.1%	63.0%	62.7%	
				医療的ケア児・者コーディネーター養成研修修了者数（累計）		91人	111人	183人	213人	243人	1.00
					71人	107人	153人	174人	210人	244人	
1	⑪ 仕事と子育ての両立支援などの働き方改革の推進	 進んだ	「多様な就労形態を導入している県内事業所の割合」について、目標を達成したことから左のとおり判断しました。	多様な就労形態を導入している県内事業所の割合 （三重県「三重県内事業所労働条件等実態調査」）		78.9%	79.9%	87.3%	88.5%	89.7%	1.00
					77.9%	80.7%	86.1%	87.4%	88.7%	89.7%	

※１ 「５ 不妊に悩む家族への支援」の重点目標「不妊治療に職場の理解があると感じている人の割合」については、不妊治療の申請のため窓口に来る方を対象としたアンケートを活用してきましたが、令和４年４月より不妊治療が保険適用となったことから、当アンケートの継続が困難となりました。このため、令和５年度から、調査対象者の変更を行ったうえで、同様のアンケートを実施しています。

※２ 「７ 周産期医療体制の充実」の重点目標「周産期死亡率（県）」について、※令和２年度～令和５年度は第７次三重県医療計画、令和６年度は第８次三重県医療計画の目標値としています。